

レジメン名称	1コース	催吐性リスク
Durvalmab+TC(子宮体癌)	21日間	中等度催吐性リスク

輸液セット
インラインフィルター

滴下順	薬剤	用量	用法		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
	アプレピタント125mg	1カプセル	1×抗がん剤開始60分前		●																				
	アプレピタント80mg	1カプセル	1×朝			●	●																		
滴下順	薬剤	用量	ルート	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	生理食塩液	100mL	メイン	30分	●																				
2	デュルバルマブ*	1120mg/body	メイン	1時間	●																				
	生理食塩液	100mL																							
3	生理食塩液	50mL	メイン	15分	●																				
4	グラニセトロン	3mg/100mL	メイン	30分	●																				
	d-クロルフェニラミン	5mg																							
	ファモチジン	20mg																							
	デキサメタゾン	16.5mg																							
5	パクリタキセル**	175mg/m ²	メイン	3時間	●																				
	生理食塩液	500mL																							
6	カルボプラチン	AUC 5	メイン	2時間	●																				
	生理食塩液	500mL																							
7	5%ブドウ糖液	100mL	メイン	15分	●																				

*インラインフィルターを使用

**パクリタキセルが結晶として析出する可能性があるのでインラインフィルターを使用する。DEHPフリールート使用

注意)6コース終了後、維持療法へ移行するため、MMR状態の判明させること【診断薬はロシュの MMR IHC(ベンタナ OptiView®)】